

まことの道【長月】九月

ながつき

昭憲皇太后御歌

みがかば  
玉の光はいでざらむ  
人のこころも  
かくこそあるらし



神話冊子「みんなの神さま」を無料で差し上げます。詳しくは神社庁HPをご覧ください。直接お電話(045-761-6387)下さい。

家庭祭祀のおすすすめ

敬神崇祖

神を敬い祖を崇める

神の恵みと

祖先の恩とに感謝し、

家庭に神棚を

おまつりしましょう。



家庭の神棚には、

日本の総氏神様である

「お伊勢さま」と

「氏神様」のお神札を

おまつりください。



神奈川県神社庁ウェブサイト

# まことの道

九月

しょうけんこうたいごうみうた  
昭憲皇太后御歌

みがかずば玉の光はいでざらむ  
人のこころもかくこそあるらし

ご自由に一枚づつお持ち下さい。

神奈川県神社庁

〒235-0019横浜市磯子区磯子台20-1

TEL:045(761)6387

FAX:045(761)0100

E-mail:k-jinjacho@kanagawa-jinja.or.jp



# 季節のまつり

## 九月九日 〽重陽ちゅうようの節句〽

この日は、縁起の良い陽数(奇数)の最大値である九が重なることから「重陽」といわれ、大変おめでたい日とされています。

中国では、邪気を祓はらい長寿を願って菊の花を飾り、酒を酌み交わして祝ったといわれ、日本には平安時代の初めに伝わりました。

季節の花には神さまが宿るとの考え方から、重陽の節句に菊酒を飲むのは、花に宿った神さまの力をいただきたいという願いが込められています。